

第59回「郷土を描く児童生徒美術展」実施要項

1 趣旨 本美術展は、児童生徒が郷土を描き、その作品による展覧会を実施することによって、郷土埼玉に対する理解と認識を深め、郷土愛の高揚を図ろうとするものであり、「埼玉県芸術文化祭2024地域文化事業」の一環として行うものである。

2 主催 埼玉県校外教育協会 埼玉県 埼玉県教育委員会 埼玉県芸術文化祭実行委員会
共催 さいたま市教育委員会 埼玉縣市町村教育委員会連合会 埼玉県美術教育連盟

3 実施日程

(1) 地区審査会

作品搬入期間：地区ごとに定める。 作品搬入場所：地区ごとに定める。

(2) 中央審査会

期 日 令和6年10月8日（火）

会 場 サイデン化学アリーナさいたま（さいたま市桜区道場4-3-1）

(3) 第59回「郷土を描く児童生徒美術展」中央展覧会

期 日 令和6年12月21日（土）・12月22日（日）

・公開時間 10:00～16:30（12月22日は16:00まで）

・知事賞作品（120点）を展示する。

*知事賞以外の特選作品及び入選作品は展示しない。

*知事賞受賞者名簿は11月上旬に埼玉県校外教育協会のホームページに公開する。

会 場 埼玉県立近代美術館（さいたま市浦和区常盤9-30-1）

4 参加資格及び応募点数

国公立小・中・義務教育学校・中等教育学校（前期課程）及び特別支援学校小・中学部（国・市立）の児童生徒で1人1点とする。

5 作品及び氏名等の扱い

知事賞作品120点は、「画集 埼玉子どもの絵」及び埼玉県のホームページに、学校名・学年・氏名・「作者のことば」と共に掲載する。知事賞作品は展示された後、各学校を通して本人に返却する。

6 題材及び表現の材料、大きさ等

(1) 出品作品は、教科の授業・クラブ活動・その他で、この展覧会の趣旨を生かし描かれたものとする。

(2) 出品作品の表現材料及び表現方法は、自由とする。（スケッチを含む。）

ただし、搬入時などに破損する可能性がある作品は除く。

(3) 作品の大きさはB判四つ切り以内とし、台紙はつけないこと。

ただし、和紙等の薄いものや小さい作品は、上記寸法の画用紙等に貼ってもよい。

7 表彰

優れた作品には、賞状を授与する。

(1) 表彰の区分

・知事賞：120点 ・特選：1,010点（知事賞を含む） ・入選：約10,000点

(2) 表彰状の授与

知事賞作品、特選作品及び入選作品には「郷土を描く児童生徒美術展」表彰状を授与する。

*昨年度まで実施していた「県民の日記念式典」での知事賞の表彰は、本年度より行わない。

8 出品上の留意点

(1) 搬入に当たっては、原則として学校ごとに在籍児童・生徒数の10分の1以内に選んで搬入する（ただし、少人数校に配慮し、各学校とも学級数分の出品を可能とする）が、各地区の運営方法に従うこと。なお、作品は、学年別に区分する。

(2) 出品票及び出品点数一覧表について

ア 出品票は指定の様式により作成し、使用する。

イ 出品票は手書きでもパソコン作成でも可とする。

なお、パソコン作成の場合は、字体の変更ややむを得ない場合以外のフォントサイズの変更を行わないこと。手書きの場合は、フェルトペン等を使い、見やすいように作成する。

ウ 作品表面から出品票が見えるように、のりしろを用いて作品裏面中央下に貼る。

エ 出品票の「学校」欄は「【市町村名】・【学校名】+小（中、義、中教）」と記載する。

（例 「さいたま・〇〇小」「川口・〇〇中」）

オ 氏名は楷書で丁寧に記入し、必ずふりがなをつける。入選者名簿の基礎資料となるので、略字等を使わず記入する。

カ 題名（画題）は固有名詞を入れるなど、具体的に記入する。

キ 地区は次の中から当該地区名等を記入する。

さいたま・北足立南・北足立北・入間・比企・秩父・児玉・大里・北埼玉・埼玉葛・私立/県立

ク 出品点数一覧表は、指定の様式により作成する。

(3) 以下に題材として考えられるものを例示するが、これにこだわることなく対象を幅広く求めて差し支えない。

内 容	題 材 例	題 名 例
1 郷土の自然や動植物	○武甲山を見ていたら ○利根川の土手に行ったら季節の音が聞こえるよ ○サクラソウの思い出	○「私の好きな武甲山のこの一瞬」 ○「夢一杯！ 利根川の土手」 ○「空一面にサクラソウのパラシュート」
2 郷土の生活	○県民の日のこと ○藤棚の下で遊んだよ ○農家の軒下で ○ビル街のできごと	○「私の県民の日」 ○「紫色の花びらが、きれいだった」 ○「土のおいが、伝わってくる」 ○「ビルが、せいくらべしているよ！」
3 郷土の産業	○イチゴ畑のイチゴの話 ○茶摘みのお手伝い ○牛乳しぼり	○「イチゴさんのお昼ね」 ○「ほら、こんなにたくさんつんだよ」 ○「牛さんの顔、とても気持ちよさそう」
4 郷土の歴史	○五百羅漢の会話 ○山車を引いたよ ○さきたま古墳と出土品	○「いろいろな表情しているね」 ○「よいしょ！ よいしょ！ あせびっしょりだよ」 ○「昔の人の生活を考えてみたら」
5 未来の埼玉	○2050年の埼玉 ○発展する郷土埼玉 ○自然と人工物の調和	○「こんな街に住みたいな」 ○「まるで宇宙都市のようだ」 ○「夢のような学校で」

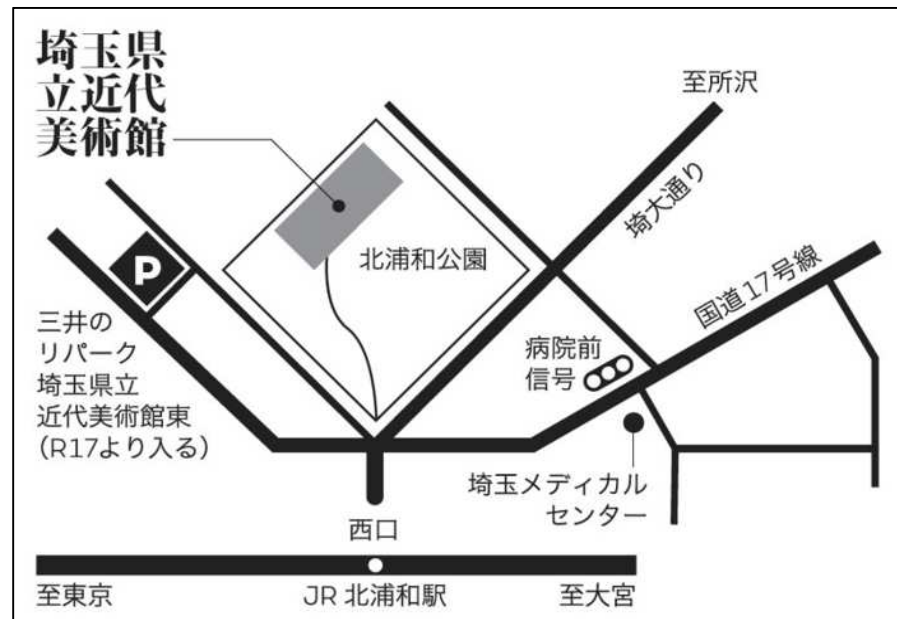
【出品票】

のりしろ

令和6年度 第59回 「郷土を描く児童生徒美術展」		地区名	
学校			学年
ふりがな			
氏名			
題名			

作品表面から出品票が見えるように、のりしろを用いて作品裏面中央下に貼ること。
* 様式は「郷土を描く児童生徒美術展」ホームページからダウンロード可能

【中央展覧会会場案内図】



埼玉県立近代美術館へのアクセス

【電車】

JR京浜東北線北浦和駅西口より徒歩3分(北浦和公園内)

【出品点数一覧表】

【公立】

令和6年度 第59回
「郷土を描く児童生徒美術展」出品点数一覧表

学校番号 () _____ 立 _____ 学校 _____
 図画工作・美術担当者名 () _____

在籍児童・生徒数 _____ 名 TEL : _____
 参加児童・生徒数 _____ 名 email: _____

学 年	出 品 数	入 選 数	備 考
1 年			
2 年			
3 年			
4 年			
5 年			
6 年			
合 計			

※ 市町村立学校は、学校番号に教育事務所が指定している番号を入れること。

出品点数一覧表は、上記の様式(A4)により作成し1部提出すること。
* 様式は「郷土を描く児童生徒美術展」ホームページからダウンロード可能

【地区審査会日程・会場等】

地 区	期 日	会 場	担当者 職・氏名	連絡先
さいたま	10月2日	さいたま市立教育研究所	校長・丹後 雅博	さいたま市立尾間木小学校
北足立南	9月27日	戸田市立芦原小学校	校長・山根 淳一	戸田市立美谷本小学校
北足立北	10月2日	鴻巣市川里農業研修センター	教頭・興野 邦孝	上尾市立上平北小学校
入間	9月27日	三芳町総合体育館	教頭・中 和馬	川越市立野田中学校
比企	10月2日	川島町コミュニティセンター	校長・鈴木 和也	川島町立中山小学校
児玉	10月1日	美里町立松久小学校	校長・大澤 伸一	美里町立松久小学校
大里	9月30日	熊谷市スポーツ・文化村くまびあ	校長・大谷 裕紀	熊谷市立妻沼南小学校
秩父	9月25日	秩父地方庁舎	校長・大澤 由美子	秩父市立荒川西小学校
北埼玉	10月1日	加須げんきプラザ	教頭・村上 訓	行田市立長野中学校
埼玉	9月25日	越谷市増林地区センター	校長・小林 昭生	越谷市立大袋中学校

問い合わせ先 (一社)埼玉県校外教育協会事務局

メール a6750-05@pref.saitama.lg.jp 電話 048-830-6748